

Wi-Fi 無料インターネット接続サービス利用規約

制定 令和4年3月1日

特定非営利活動法人みんなのまちづくりクラブ（横浜市上矢部地区センター）が施設において提供する Wi-Fi 無料インターネット接続サービスの利用規約を定め、本規約に基づき本サービスを提供します。

本サービスを利用するためには、本規約に同意していただく必要があります。なお、利用者が本サービスの利用を開始された場合、本規約のすべての内容に同意いただいたものとみなします。

第 1 条（利用者資格）

本規約に同意した利用者に対して、本サービスを利用する資格を付与します。

第 2 条（利用料）

- 本サービスの利用料は無料とします。ただし、本サービスを利用する為に必要な通信機器等の設備、インターネット接続に関わる有料サービスは利用者が負担するものとします。
- 前項の定めに関わらず、本サービスの一部について個別に利用料等が定められた場合は、その一部のサービスをご利用される利用者は、上記利用料等をお支払いいただきます。

第 3 条（本サービスの内容）

- 利用にあたっては、施設を利用するときのルール、マナー等をお守りください。
- 本サービスを利用するときの SSID は図書コーナー及び3階ロビーに掲示しております。
- 本サービスを利用する 機器のセキュリティ対策は利用者において行ってください。

第 4 条（禁止事項）

- 利用者は、本サービスを利用するに際して、以下に掲げる行為を行わないものとします。
 - 施設もしくは第三者の著作権またはその他の権利を侵害する行為及び侵害するおそれのある行為。
 - 施設もしくは第三者の財産またはプライバシーを侵害する行為及び侵害するおそれのある行為。
 - 施設もしくは第三者に不利益または損害を与える行為及び与えるおそれのある行為。
 - 施設もしくは第三者を誹謗中傷する行為。
 - 施設もしくは第三者の保有する情報等を不正に収集、開示する行為。
 - 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為、もしくは公序良俗に反する情報

を他に提供する行為。

- ・犯罪的行為または犯罪的行為に結び付く行為、もしくはそのおそれのある行為。
- ・コンピューターウイルス等の有害なプログラムを本サービスを通じて、または本サービスに関連して使用し、もしくは提供する行為。
- ・通信販売、連鎖販売取引および業務提供誘引販売取引及びその他の目的で特定もしくは不特定多数に大量のメールを送信または誘導、誘発する行為。
- ・不正アクセス行為の禁止等に関する法律に違反、または違反するおそれのある行為。
- ・法令、条例に違反する、または違反するおそれのある行為。
- ・個人的な利用範囲を超えて、商業または営利目的において利用する行為。
- ・その他、施設が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為。

第5条（免責）

- 1.施設は、本サービスに不具合、障害等の瑕疵がないこと、および本サービスが中断なく稼動することを保証しません。また、特定の目的に対する適応性、知的財産権その他の権利の侵害等に対しても保証しません。本施設は、本サービスにいかなる不備があってもそれを回復、訂正等する義務を負いません。
- 2.施設は、利用者が本サービスを使用すること、または、使用できなかったことによって損害、トラブル等が生じた場合であっても、いかなる責任も負いません。
- 3.施設は、以下に掲げる場合（利用者の情報の消失、毀損を含みますがこれらに限定されません）等において、利用者に生じる損害、トラブル等に関して、その原因いかんを問わず、いかなる責任も負いません。
 - ・利用者の使用環境において、本サービスが使用できない場合。
 - ・施設が本サービスを変更、または本サービスの使用を中止した場合。
 - ・本サービスの使用により、利用者の情報端末機器、オペレーションシステム、ブラウザ等各種ソフトウェア、その他付属機器に不具合が生じ、または利用者のデータが消失、毀損等した場合。
 - ・本サービスにおいて、利用者同士または利用者と第三者の間で法令または公序良俗に反する行為、名誉毀損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷、いやがらせ等が生じた場合。
- 4.施設は、本サービス上に掲載される情報等について、明示または黙示を問わず、その正確性、完全性、最新性、および品質等について保証しません。また、施設は本サービスに表示される情報等およびその変更、更新等に関連して、利用者に生じた一切の損害、トラブルに関していかなる責任も負いません。
- 5.本サービスにおいて利用者が書き込まれたツイート等の各種情報等が本規約に定める事項の一つにでも違反した場合、施設は、本サービスの使用を中止させる場合がありますが、それによって生じた一切の損害に関していかなる責任も負いません。

第6条（本サービスの中止）

- 1.施設が必要と認める場合、なんらの通知を行うことなく、本サービスの使用を中止また

は終了することがあります。なお、当該中止または終了により利用者に損害が生じた場合であっても、施設はいかなる責任も負いません。

- 2.利用者が本規約に定める事項の一つにでも違反した場合、施設は、なんらの通知を行うことなく当該利用者との間において本規約を解約し、当該利用者の本サービス利用者資格を剥奪し、本サービスの使用を中止させることができます。

第 7 条（本規約の変更）

- 1.本規約の内容は、施設が必要と判断した場合には、予告なしに変更される場合があります。本規約を変更する場合、施設が適切と判断する方法で通知または公表します。
- 2.本規約の内容が変更される場合、事前または事後にかかわらず、本施設が利用者から承諾を得ることはありませんが、変更後に本サービスを使用した利用者は、当該変更について同意されたものとみなします。

第 8 条（損害賠償）

利用者が本規約に違反した結果、施設が損害を被った場合、その損害を利用者は負担するものとします。

第 9 条（法令等の遵守）

利用者は、本サービスの使用にあたって、本規約に加え、関連する法律、政令、省令、条例、規則および命令等を遵守するものとします。

附則

(施行期日)

この規約は、令和 4 年 3 月 1 日から施行する。